

吾妻山

○概況

地震活動は、月合計回数が 208 回とやや増加しました。しかし、昨年 12 月頃から始まった地震活動のやや活発な状態は、消長を繰り返しながら低下傾向にあります。

大穴火口（一切経山南側山腹）付近の噴気の状態に、大きな変化はみられませんでした。

地震活動の状況

7 月は、上旬に日合計回数が 20 回前後となった日が数日あり、月合計回数も 208 回（6 月 104 回）とやや増加しました。また、上旬から中旬にかけて比較的振幅の大きな地震も観測されました。

しかし、中旬以降の地震回数は少なくなり、5 月、6 月頃の状態に戻りつつあります。

火山性微動は観測されませんでした（6 月 1 回）。

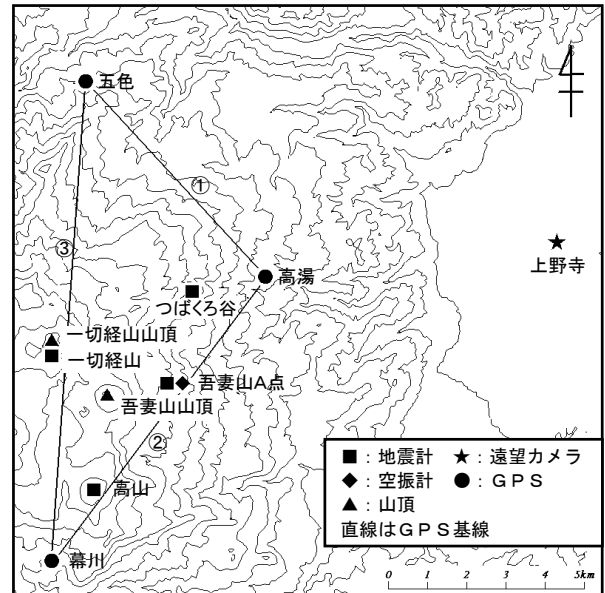
モホ面付近（深さ 30km 前後）が震源とみられる低周波地震は 3 回観測されました（6 月 6 回）。

噴気活動の状況

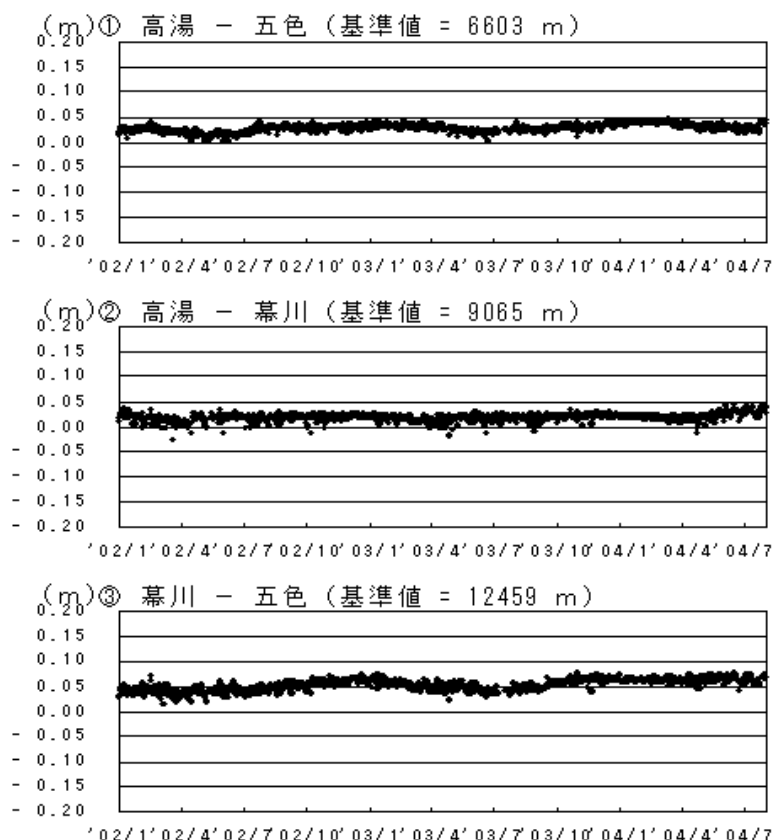
遠望観測（監視カメラ）では、大穴火口付近の噴気の高さは 30m 以下で推移しており、噴気の状態に大きな変化はみられませんでした。

地殻変動活動の状況

GPS による観測では、火山活動によると考えられる変化はみられませんでした。



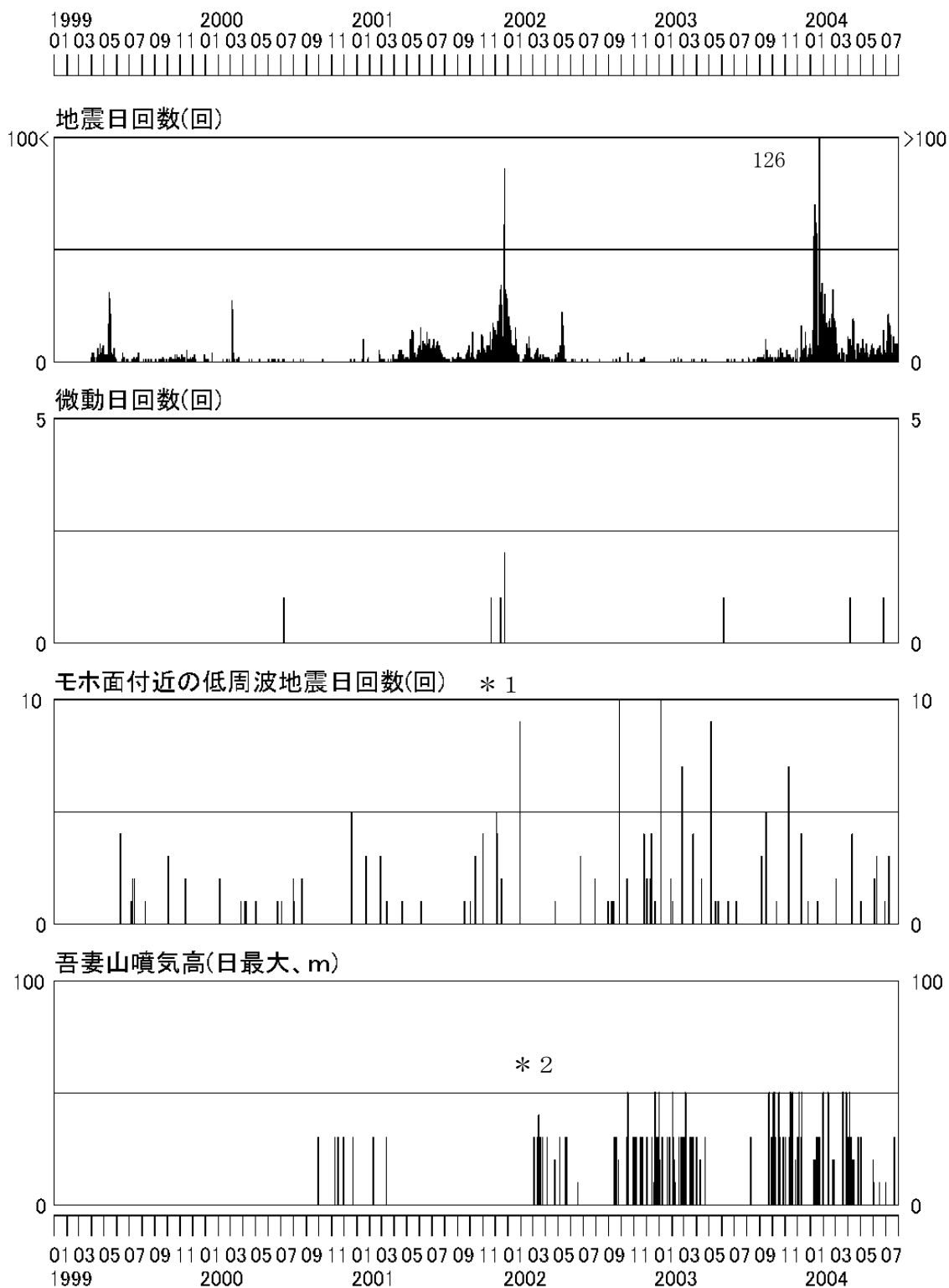
吾妻山火山観測点配置図



GPS 基線長変化図 (2002. 1~2004. 7)

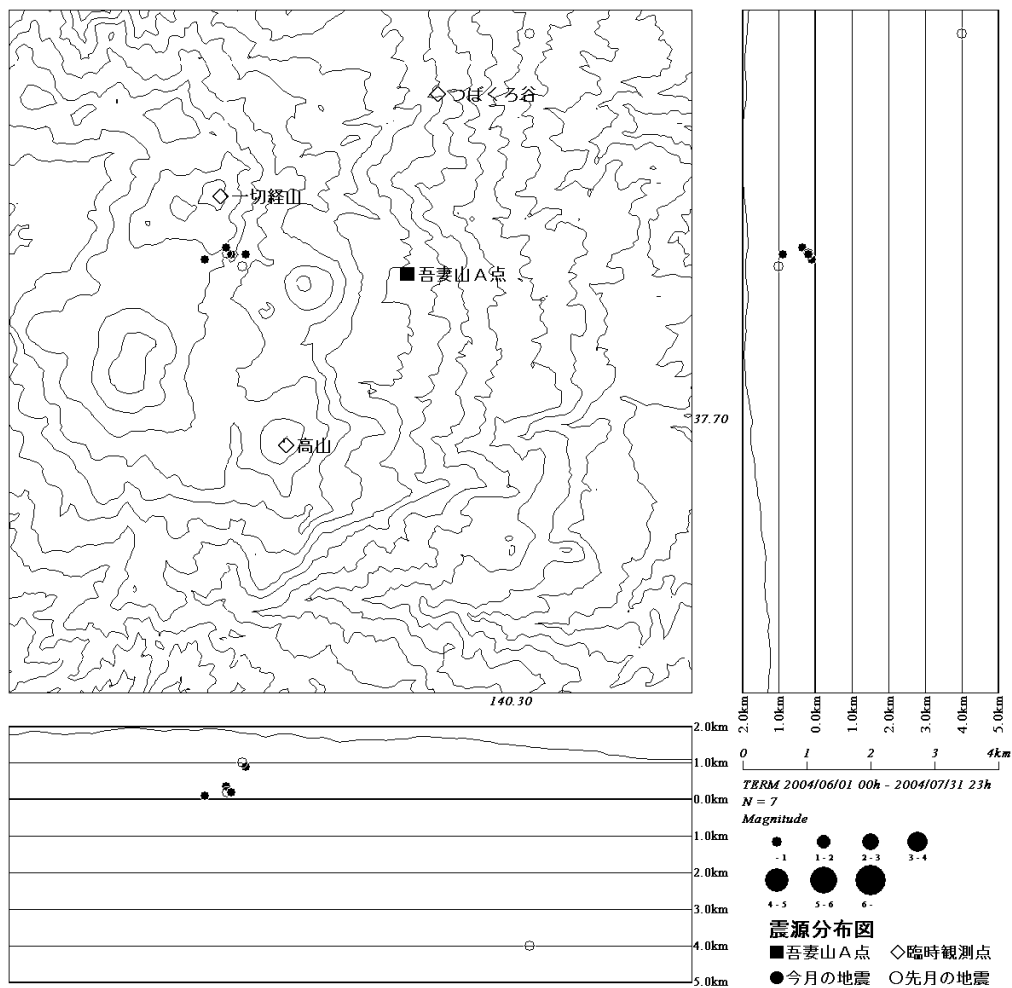
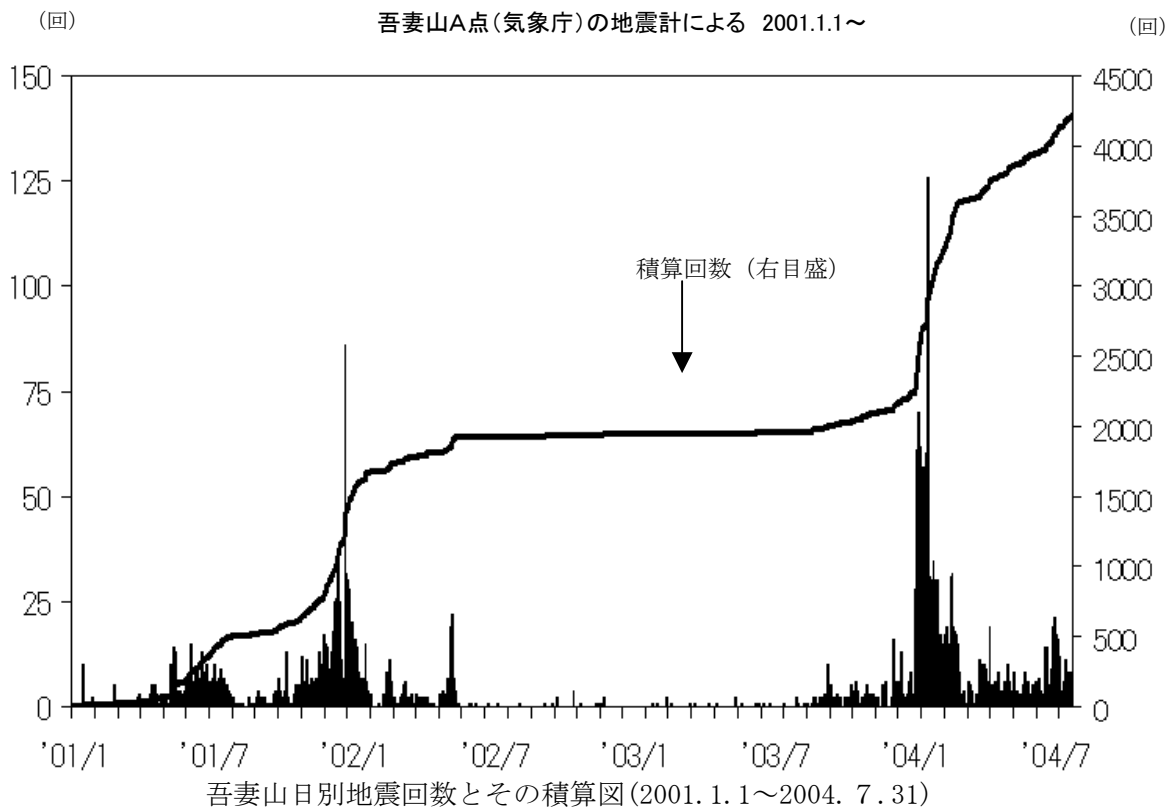
吾妻山 活動一覧

1999/01/01~2004/07/31



* 1 東北大学、独立行政法人防災科学技術研究所、及び気象庁のデータを基に作成しています。

* 2 2002年2月以前は定時及び随時観測データ。
2002年3月以後は収録データにより全時間を精査。



吾妻山震源分布図(2004. 6. 1~2004. 7. 31)